



# 未来へつなぐ八戸国体

銀盤に君の軌跡よ花ひらけ



# FUKUOKA NEWS 2023



福岡県選手団ニュース R5. 01.31 Vol.4

## 特別国民体育大会冬季大会 未来へつなぐ八戸国体 大会4日目

1月31日(火)青森県八戸市にて開催された特別国民体育大会スケート競技会4日目。この日はフィギュアスケートの最終日となった。

### フィギュアスケート・成年女子、竹野選手・江川選手の好演技で都道府県別成績5位入賞!!

FLAT HACHINOHE(八戸市)にて、フィギュアスケートの成年女子フリースケーティング(FS)が行われた。大会3日目のショートプログラム(SP)の成績は、江川マリア選手(明治大学)が9位、竹野比奈選手(パピオFSC)が10位。上位入賞を目指してFSの演技に臨んだ。

今大会の成年女子は、世界で活躍する選手も多数出場するハイレベルな戦いであった。会場の緊張感や観客の期待感も、例年になく高まっている中で、両選手は演技を披露した。

今シーズンをもって現役引退を表明している竹野選手は、通算10回目となる国体のフィナーレにふさわしい、堂々とした演技であった。また、今大会より成年の部で出場している江川選手は、落ち着いた演技で会場を魅了した。

フィギュアスケート成年女子の成績は以下の通り。

#### 【成年女子】

#### 都道府県別成績5位

○竹野比奈(パピオFSC): SP 10位 FS 13位 総合順位 12位

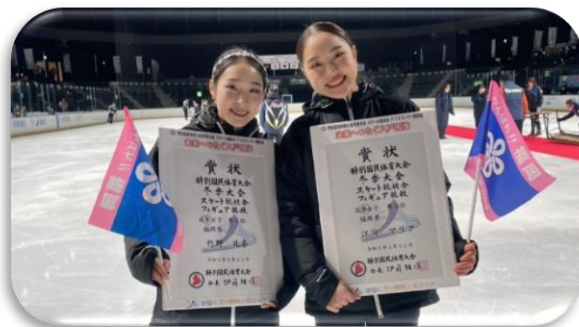
○江川マリア(明治大学): SP 9位 FS 4位 総合順位 6位

#### 竹野選手のコメント

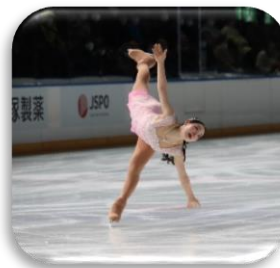
納得できる演技ではなかったが、江川選手のおかげで入賞することができた。今シーズンで現役を引退する予定だが、今後は指導者として選手の育成に携わりたい。そして、指導者として国体に戻ってきたい。

#### 江川選手のコメント

SPよりも今日のFSは落ち着いて演技ができたが、フリップの転倒は悔しかった。竹野選手の最後となる国体で、同じ成年の舞台上で演技することができて良かった。



竹野選手(左) 江川選手(右)



竹野選手の演技



江川選手の演技

### ショートトラック、フィギュアスケート全日程終了! 大健闘のTEAM福岡!!

1月28日(土)に開幕した特別国民体育大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュアスケート)。初日から本県選手団の活躍が随所に光り、北風が厳しい青森県に、熱い福岡旋風を巻き起こしている。大会4日目を終え、ショートトラック、フィギュアスケートの全日程が終了した。以下入賞者一覧。

競技名	種別(種目)	順位	競技得点	競技得点合計	氏名(所属)
ショートトラック	少年男子(1000m)	1	8	44	垣波 武蔵(冲学園高校)
		7	2		播磨 亮汰(九産大付九州高校)
	少年男子(500m)	2	7		垣波 武蔵(冲学園高校)
		3	6		播磨 亮汰(九産大付九州高校)
	少年女子(1000m)	2	7		権丈 若葉(新宮高校)
		7	2		江平 千優(箱崎中学校)
	少年女子(500m)	5	4		権丈 若葉(新宮高校)
成年男子(1000m)	7	2	大塚 貴之(阪南大学)		
成年男子(5000mR)	3	6	井上 瑠汰(中京大学) 入江 旺介(阪南大学)		
フィギュアスケート	少年男子	7	6	18	大塚 貴之(阪南大学) 竹内 悠(九州電気管理技術者協会)
		5	12		垂水 爽空(N高校) 戸田 晴登(北九州高校)
	成年女子	5	12		竹野 比奈(パピオFSC) 江川 マリア(明治大学)